

目次

はじめに	3
I. 江戸湾湾口防衛の実相と限界	9
一、江戸湾防衛の変遷	11
二、御固四家体制下の海防施設	14
(1) 浦賀奉行所	15
(2) 川越藩	19

(3) 彦根藩	22
(4) 会津藩	25
(5) 忍藩	28
三、江戸湾湾口の防禦力	34
(1) 西洋流砲術の導入	35
(2) 火砲と築城	38
四、湾口防衛の限界	50
II. 品川台場の築造計画	53
一、内海台場の建設経緯	55
(1) 内海防禦計画の策定	55
(2) 台場の建設経緯	61
(3) 内海防備の経費	66

二、オランダ築城書	74
(1) 築城書	75
(1) サハルト	75
(2) エンゲルベルツ	76
(3) バステウル	79
(4) ケルキヴィーク	79
(5) スチルチース	80
(2) 砲術書	81
(1) カルテン	81
(2) ベウセル	82
(3) その他のオランダ築城書	83
三、防禦線の設計	87
(1) 台場の配置	88
(2) 品川台場の立地	94

四、火砲の配備	105
---------	-----

(1) 火砲の配備計画	106
-------------	-----

(2) 湯島馬場鑄砲場	108
-------------	-----

(3) 佐賀藩による銃鉄砲の供給	112
------------------	-----

(4) 備砲の諸元	114
-----------	-----

(1) ボムカノン	114
-----------	-----

(2) カノン	117
---------	-----

(3) ホウイツツル	117
------------	-----

III、品川台場の構造	123
-------------	-----

一、塁台の基本構造	125
-----------	-----

(1) 砲座・胸牆・側牆	126
--------------	-----

(2) 石垣・張石・波除杭	132
---------------	-----

二、台場の内部施設……………147

(1) 格納施設……………151

(2) 防禦施設……………157

(3) 生活施設……………160

(4) 交通施設……………166

三、海上と沿岸の防禦態勢……………171

(1) 砲艦の配備……………172

(2) 沿岸台場の整備……………176

結 び……………187

(1) 西洋築城術の影響……………187

(2) 軍事技術にもとづく評価……………189

(3) 防禦計画からみた評価……………191

(4) 軍事遺跡としての現状と課題……………193

索引

人名索引	204
事項索引 (一般)	203
事項索引 (兵器)	199